

# Yonago East Weekly

「自分にチャレンジ！自分に奉仕！そして、ロータリーを楽しもう！」

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 TEL(0859)32-5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 TEL(0859)33-0911
- 会長/小谷維夫 ●幹事/永島清孝 ●会報/足立博俊

会員数86名

### 今週のお祝い

- 結婚記念祝** :1日 長谷川進君 6日 松本正己君  
 7日 笠尾幸広君 12日 永島正道君  
 16日 吉岡朋美君 27日 赤木勇夫君  
 27日 梅田整一君

### 会長挨拶

皆さん、お帰りなさい。さて、1月はRC理解月間だそうです。今年度で米子東RCは、45周年を迎えます。そういうことで今日の卓話は、大先輩であります村上平一会員に45年を振り返って頂きながら、お話をさせて頂きたいと思ひます。

米子東RCは、米子RCをスポンサークラブとして、創立総会を昭和43年に米子商工会議所で開催しております。そして、一か月後に国際RCより承認されております。初例会は皆生の松風閣にて、チャーターメンバー26名で行われたということです。創立3年の間に居られた方というのは、現会員の伊藤慎哉会員と永島正道会員、それから梅田整一会員のお父さんも入っておられます。例会場の方は、昭和46年から米子国際ホテルに変わっております。更に昭和61年にホテルサンルートに変わりました。そして、もう一つびっくりしたのは、創立翌年の昭和44年には、既にインターアクトクラブが出来ております。それは、創立メンバーに永島武さんがおられましたので、当時の米子商業高校に、当クラブが提唱して作ったということでございます。

私はだいたい30分前に、この会場へ入るのですが、もう既に村上会員が座って居られます。その姿を一目見ますと、当クラブの重鎮でございますし、チャーターメンバーでございますので、このクラブの重みが、そこにある様な気持ちがしまして、非常に落ち着くと謂いますか、安心できます。何か分からないことがありますと、色々と諸先輩方が教えてくれますが、いよいよ分からない時は村

上会員にお尋ねしたら、何でも分かるんじゃないかと思っております。

今日はRC理解月間でございますので、共に米子東RCの45年間を勉強させて頂くのを、楽しみにして頂きたいと思ひます。

### 幹事報告

1. 本日18:30~クラブ協議会
2. 2月ロータリーレート 1ドル88円
3. 2015-16年度 ガバナー 佐藤芳郎氏(岡山南RC)
4. 森本G・Eより絵葉書 (サンディエゴ 国際会議にて)
5. 3/2 会長エレクト研修セミナー(PETS)のご案内  
(津山国際ホテル)
6. 『超我の奉仕と知足を求めて』伊藤直前Gより拝受
7. 卓話依頼 米山学友会会長 梁栄友 氏より
8. 例会変更のお知らせ  
 境港 2/12(火) 米子 2/15(金) 米子南2/18(月)  
 米子中央 2/21(木) ⇒ 2/13 5RC合同例会  
 のため ビジター受付あり  
 松江しんじ湖 2/12(火)休会 (定款第6条)  
 ビジター受付あり 12:00~12:30

### 今後の予定

- 2/13 5RC合同例会 18:30~  
(米子全日空ホテル)
- 2/24 米子市中学生作文コンテスト表彰式  
(ホテルサンルート米子)
- 2/27 休会(定款第6条)
- 3/20 休会(法定休日)



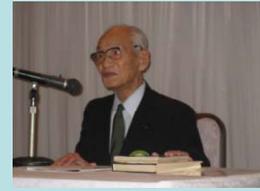
Peace Through service

奉仕を通じて平和を

## < プログラム >

### 米子東RC創立45周年を迎えるにあたって

村上 一平 会員



私自身でも、ロータリーメンバーの方々の中には、顔と名前が一致しない方々がおられます。皆さん方も、私の事をご存知なかどうかと思いますので、まず自己紹介からさせていただきます。私は、米子の尾高町の生まれでございます。啓成小学校、米子中学校から、岡山六高を出て、京都大学に参りましたが、3回生の時に学徒出陣で海軍に入りました。終戦の時に、海軍中尉として帰ってまいりました。それから、米子健康保険に2年居りまして、米子信用金庫に13年居りました。それから、大山観光開発に9年半おり、博愛病院に参りまして、ただいま2回目の理事長を仰せつかっております。

ロータリーの友の1月号につきまして、お話をさせて頂きたいと思います。1Pに徽章の事があります。我々はロータリアンであることに誇りを感じているということです。私もその一人であります。どうすればロータリアンらしいのかなど、色々考える様になってきた訳です。

ロータリーの綱領につきまして、今は4つになっていますが、1910年頃は5つございまして、20年頃では6つございました。今のものでは、1がクラブ奉仕で、2が職業奉仕、3が社会奉仕で、4が国際奉仕だと思って頂くと良く憶えられるんじゃないかなと思います。それから、会場の入口の方に、入って学び、出でて奉仕せよというのがございますけども、例会に出席して頂きますのは、入って学ぶということでありまして、よく途中でお辞めになる方がおっしゃるのは、高い会費を払っているのに、何のメリットも無いと。

しかしながら、ここは利益を得る所ではございまして、入って学びで知り合いを広めて奉仕の為の情報を得るとか、親睦を計る目的でありまして、知り合いになったことを利用して、儲けることを考えてはいけません、手続要覧にも書いてございますので、そのようにお願いしたいと思います。超我の奉仕というのは、RCの根本であります。超我というのはなかなか難しい解釈になります。仏教では「亡・己・利・他」と云う言葉がございまして、利益と奉仕を並べた時に、利益より奉仕の事を先に考えるということで、利益は後から付いてくるという解釈になります。時間が無くなりましたので、終わりたいと思います。

### 次回プログラム

- 2/6 「ロータリーの友」紹介
  - 「年男放談 ⑥」 長谷川渉会員
  - 「年男放談 ⑦」 佐田山有史会員
- 2/13 「5RC合同例会」(夜間) \*お昼の例会はありません
- 2/20 「年女放談 ⑧」 多林美智子会員
  - 「年男放題⑨」 高田泰司 会員
- 2/27 休会(定款第6条)